

2009年度

科目名	心理学演習ⅡB		
担当教員	田沢 晶子		
配当	人社3	コード	13530
開期	後期	講時	月曜日3限
		単位数	2
授業テーマ	ライフ・ストーリーを学ぶ。		
目的と概要	他者の語りに真摯に耳を傾けることはカウンセリングのもっとも重要な要素です。カウンセリングは、聞き手と語り手の関係性の中で生まれる新たなライフ・ストーリーとして捉えることも出来ます。その中には大きなライフ・イベントやストーリーのテーマが含まれており、語り手自身のアイデンティティが生き生きと描き出されています。この演習では、ライフ・ストーリーの基本的な構成を知り、様々な事例に触れることで、自分の感性を養い、共感的理解の大切さを学び取って欲しいと思います。		
成績評価法	出席、発表、レポートより総合的に評価します。		
テキスト	演習中に配布します。		
参考書	演習中に紹介します。		
履修に当たっての注意・助言			
講義計画			
<p>授業スケジュール・内容            主な内容は以下です。これらの内容を提示するいろいろな事例から読み取り、各自が文献をもとにまとめて発表します。発表内容はレポートとして提出してもらいます。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. ライフ・ストーリーとは？ 事実か、否か？ 語ることの意味について</li> <li>2. ライフ・イベントとアイデンティティ①                 人生のターニング・ポイント ネガティブなライフ・イベントの経験と心の反応</li> <li>3. ライフ・イベントとアイデンティティ②                 人生のターニング・ポイント ネガティブなライフ・イベントの経験と心の反応</li> <li>4. ライフ・ストーリーの聞き手の役割 共感的に聞くことがストーリーにどのような影響を与えるか？</li> <li>5. ライフ・ストーリーの登場人物①     主人公と色々な登場人物、その関係について</li> <li>6. ライフ・ストーリーの登場人物②     主人公と色々な登場人物、その関係について</li> <li>7. ライフ・ストーリーと人生観①     ストーリーを貫くテーマを考える</li> <li>8. ライフ・ストーリーと人生観②     ストーリーを貫くテーマを考える</li> <li>9. 自己受容とライフ・ストーリー     自己の人生のとらえ直しとしてのストーリー</li> <li>10. さまざまなライフ・ストーリーを知る                  心理学者のライフ・ストーリー    エリクソンのライフ・ストーリー</li> <li>11. さまざまなライフ・ストーリーを知る                  心理学者のライフ・ストーリー    ロジャースのライフ・ストーリー</li> <li>12. 老年期のライフ・ストーリー        人生の終盤、アイデンティティの統合</li> <li>13. 慢性疾患患者のライフ・ストーリー①    病いを語ることの意味について</li> <li>14. 慢性疾患患者のライフ・ストーリー②    病いを語ることの意味について</li> <li>15. まとめ</li> </ol>			